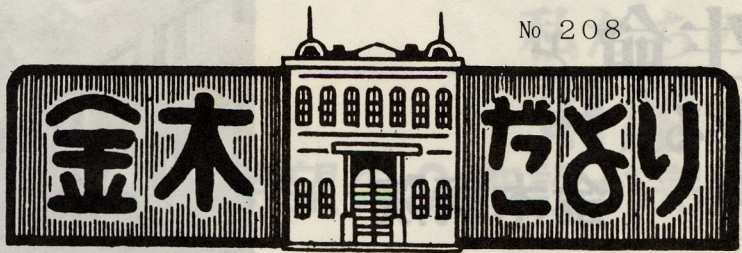


昭和58年 8月号

No 208



発行 金木町役場 編集 企画室



短い夏 満喫

きる八月十二日(夜) 喜良市地区で喜良市子ども会連合会のねぶた運行が行われ、十三谷の手作りねぶたが出陣、参加した子どもたちと沿道を埋め尽した人々が一体となって短い夏の夜を惜しんでいました。

主な内容

公立金木病院オープン.....	P 2
消防署も完成.....	P 3
納涼祭に大はしゃぎ.....	P 4
奴踊りに拍手喝采.....	P 5
安全旗をリレー.....	P 6
戸籍の窓.....	P 7
お知らせ.....	P 8

人口と世帯数

	7月31日現在	前月比
人口	14,445人	+32
男	6,953人	+10
女	7,492人	+22
世帯数	3,890世帯	+ 9

生命と 守る

金木病院

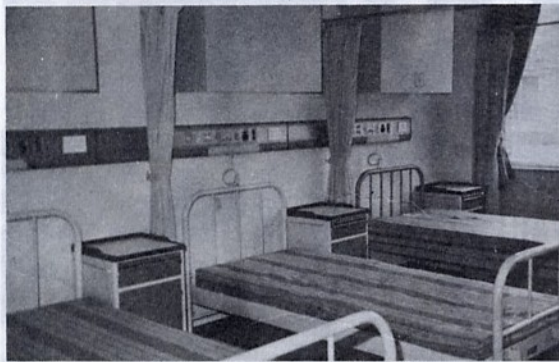


リハビリも充実、1日オープンした公立金木病院

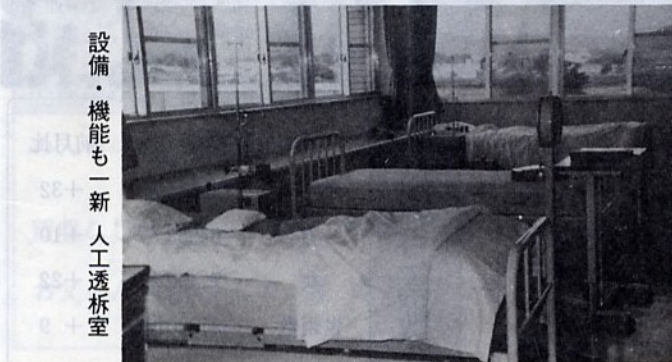
五十六年十二月から建設を進めていた公立金木病院の本体施設が完成、一日から診療が始まりました。同病院は、当町と中里町が負担を分け合って造ったもので、これまでの内科、外科、産婦人科、小児科、整形外科の五診療科に、新たに脳卒中患者などの機能回復に役立つリハビリテーション施設が設けられるなど、近代的な病院で、住民から完成が喜ばれています。



広い待合室で診療を待つ人々



モダンな感じの入院室



設備・機能も一新人工透析室

新しくなった公立金木病院は、旧病院の南側敷地に総工費約二十六億円をかけて建設したデラックスな建物で、鉄筋コンクリート四階建て、延べ面積九千二百三十平方メートル。ベット数は二百床（一般病床百八十、結核二十）一般には一人部屋十床、特別室八床を含む）と旧病院より十七床少なくなっていますが、近代的な医療機械や診療部門はより充実したものとなっています。

現在は常勤医師六人のほか、弘大からの派遣医（パート）四人で、五診療科の診療にあたっていますが、このうち、小児科では月から、医師が常勤して毎日診療するほか、弘大の横山教授も従来どおり診療にあたることになっています。また、整形外科では九月から、週三日の診療になる予定です。さらに、新病院ではリハビリ施設を併設して

治療効果を高めることにしており、脳卒中や交通事故などの後遺症に悩む人々のため、専門の理学療法士を配置して水、温熱治療のほか機械を使った運動療法で患者の機能回復に役立てることにしています。旧病院跡は駐車場として活用するため、敷地内の工事は今後も続き、本格的な完成は十二月頃の予定です。新病院の主な施設を写真で紹介いたします。

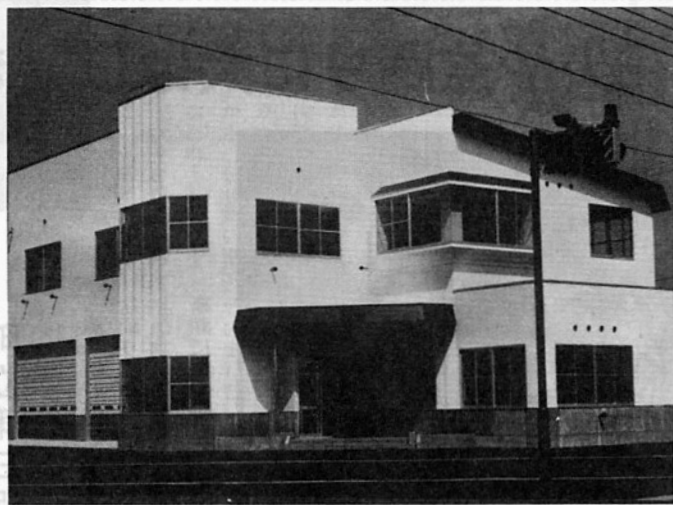
電話番号が 変更

新しい病院の各病棟の電話番号は次のとおりです。

- 二階 外科病棟 ③-3676
- 二階 結核病棟 ③-3690
- 三階 混合病棟（リハビリ、整形、産婦人科） ③-3625
- 四階 内科、小児科病棟 ③-3648

私たちの 財産を 待望の2施設が完成

金木消防署 金木町消防団 庁舎



完成した生命と財産を守る拠点

昨年十二月から工事が進められていた金木消防署兼金木町消防団庁舎がこのほど完成、今月中旬から新庁舎で、町民の生命と財産を守る拠点としての任務がスタートしました。

新庁舎は、町中央公民館北側に総工費約一億二千万

円をかけて建設したもので鉄骨造り二階建て、延べ面積約七百七十平方メートル、外壁はアスロック張りのりっぱなものです。

一階には車庫、通信室、事務室兼待機室、仮眠室などが配置され、車庫には現在の救急車、指令車、化学

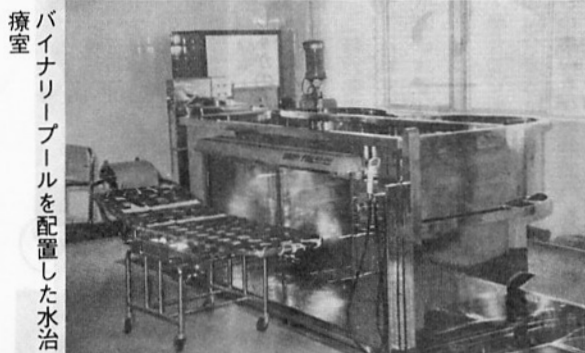
車、ポンプ車二台のほか将来、建物の高層化に対処できるような「はしご車」のスペースも確保され、二階は消防団室、会議室、署長室などとなっています。

さらに、ホース乾燥塔と訓練塔が新たに設置され、冬期間や雨天時でもホース乾燥がスムーズにでき、また、高所災害や山岳遭難に備えて、高所救出訓練やロープ救助訓練などもできるようになりました。

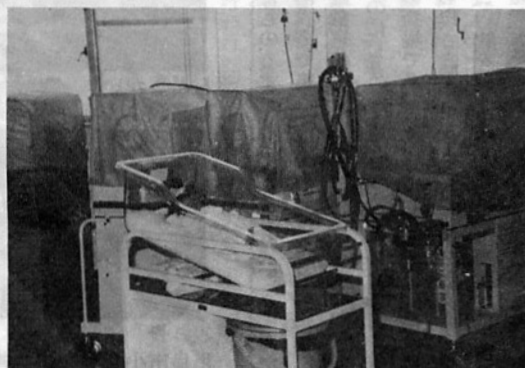
頭部外傷や先天性代謝異常に効果を発揮 脳波計



最新の機能回復訓練用器具を備えた訓練室



バイナリープールを配置した水治療室



保育器が四台配置された未熟児室



アシカ ショウ
第四保育所
さくらば・のりこ
(5歳)

みんなの広場

「みんなの広場」はあなたが
つくるページです。話題など
ありましたら企画室まで
ご連絡下さい。
いつでも取材に伺います。

花火や盆踊りに大はしゃぎ



花火で遊ぶ子どもたち

この納涼祭は、子供たちの保育所生活のよき思い出にしようとして、同保育所と母の会（鎌田ヒサ子会長）が共催して昨年から行っているもので、当日は子供たちが作った金魚ねぶたが会場いっぱい飾られ、お母さんや役員が総出で売店に出すおでん作りなどに励み

蒸し暑い夜は花火遊びや盆踊りで涼しさを味わわせようと、さる八月四日、嘉瀬にある町立第三保育所

（沢田国春所長・児童九十人）で納涼祭が行われ、園児やお母さんたち約三百人が参加して買い物ごっこや盆踊り、花火遊びに子供らは楽しいひとときを過ごしていました。

納涼祭りでも楽しい一夜

町立第三保育所

心待ちにしていたものです。この日夕方、浴衣姿で集まった子供達は遊戯室でスライド「やまんばのにしき」を見た後、祭りの会場である屋外遊戯場でお母さんと一緒にさっそく買い物を開始。花火、おでん、お菓子と次々に買い物をしていましたが、花売り場は押すな押すの大盛況。また母の会「経営」の売店ではア

イスクリーム、ジュースが飛ぶように売れていました。この後しばらくの間、お母さん手作りのおでんや焼きそばに舌鼓を打った後は花火遊び。飛び散る赤や黄オレンジ色の極彩色に思わず歓声を上げるなど大はしゃぎ。最後はお母さんと一緒に輪になって、盆踊りに興じ楽しい一夜を過ごしていました。

作品

よこしの



金木小四年
大橋 一友



しずかのかお
川倉小二年
あきもとまゆみ



うんどうかい
嘉瀬小3年 沢田 あきのぶ



風景
喜良市小4年 脇神 勝

詰

将

棋

	6	5	4	3	2	1
					星	
			銀	玉	番	
			歩	番		
		角				

出題 八段 北村 昌男
●ヒント：第一手目か三手目に銀を動かす。
5分で1級、10分で3級 持駒 金

一二三四五六七八九

正解者は企画室まで、解答とともに9月号に発表。
(7月号解答)
2五桂、1二玉、2三金、同歩、1三桂成、同玉、3一角、1二玉、2二角成まで9手詰め。

外人さんも拍手喝采 「嘉瀬の奴踊り」熱演

県民俗芸能大会

第十三回県民俗芸能大会が、ねぶた祭り期間中のさる八月五日、青森市文化会館で開かれ、嘉瀬奴踊り保存会（鎌田稲一会長）が特別出演。「嘉瀬の奴踊り」を披露しました。

この大会は、県内の民俗

芸能の保護、振興を狙いに毎年開かれているものです。

大会に出演したのは、奴踊りのほか、青森市と東津軽郡などから、しし舞いや荒馬踊りなど郷土芸能が十

二団体で、次々と華やかに披露。特に、「嘉瀬の奴踊り



外人観光客らを前に熱演する保存会員

り」は、一際目立つ名技と鎌田さんの「ノド」に、詰めたけた県内外や外国の観光客から、拍手喝采を浴びていました。

熱戦展開

ソフトボールリーグ戦

第二回町ソフトボールリーグ戦の開会式がさる七月十七日、芦野グラウンドで行われ四ヵ月にわたる熱戦の火ぶたが切られました。

このリーグ戦は、町ソフトボール協会（浅木全一会長）が主催、「だれにでも

気軽に楽しんでもらおう」と参加者を募り、昨年からはじめられたものです。

開会式には、八チーム、約百人の選手が参加。昨年の優勝の協会女子チーム白川恵久子さんから優勝トロフィーが返還されたあと、古



金木Cが優勝

夏季ゲートボール大会

七月三十日頃の練習の成果を十二分に町トレンセンで発揮した金木Cチームが見事優勝しました。

結果は次のとおりです。

- ①金木C（小笠原貞之助 白川勝雄、白川友道、白川タミ、吉田マヨ）②川倉

③嘉瀬A 嘉瀬B

④第九回西北 沢、竹内、木村の各代議士

五青年大会が七月三十一日当町で開かれ五種目に熱戦を展開。ソフトで当町連合青年団が優勝しました。

南中体育館で行われた開会式には約五百人の選手役

員のほか、田

ソフト優勝 一町連合青年団 西北五青年大会



選手宣誓する田中二紀子さん

二十七日から蟹田町で開かれる県青年大会に出場することになりました。

無事故の願いを託し

『安全旗』をリレー

夏の交通安全運動（七月二十一日～三十日）を前にさる七月二十日、金木警察署管内四町村と金木地区交通安全協会（土岐輝雄会長）金木警察署（小笠原精治郎署長）がタイアップして第一回リレー式青空交通安全パレードを実施し、事故防止の輪を広げました。

この安全パレードは、これまで各町村ごとに行われていた安全運動の歩調を合わせ「安全を確実に」とリレー方式が試みられたもので、無事故を願うシンボルの「安全旗」を中心にパレードを行い、古川町長から中里町一市浦村一小泊村の町村長に次々と「安全旗」がリレーされました。

午前九時から役場前で開かれた安全大会には、関係者約百五十人が「交通安全」のタスキがけで参加。土岐会長から、緑色の生地に白で「暴走、飲酒運転はやめよう、幼児と老人を事故から守ろう」と書かれた「安全旗」が古川町長に手渡されたあと、古川町長、土岐

会長、小笠原署長が事故防止を呼びかけ、町連合青年団の桑田哲明団長が力強く事故防止を宣言しました。このあと、プラカードを先頭に町内をパレード。シボルの「安全旗」は午前十一時、中里町の関係者約百人が待ち受ける同町向町に到着。古川町長から塚本町長に手渡され、交通事故追放のための運動を約束しました。



中里町長(右)へ安全旗を手渡す古川町長



町内をパレードする参加者

のタスキがけで参加。土岐会長から、緑色の生地に白で「暴走、飲酒運転はやめよう、幼児と老人を事故から守ろう」と書かれた「安全旗」が古川町長に手渡されたあと、古川町長、土岐

当町名産の「えびす南瓜」の県外出荷が七月十六日から始まり、名古屋市場の初セリでは平均千八百円（十kg入り一箱）と県内市場より三百円も高く取引され、大好評でした。

カボチャは、金木農協が米に次ぐ基幹作物に―と、奨励しているもので町内では十五ha作付されています。



トラックに積み込まれるえびす南瓜

『えびす南瓜』大好評 県外出荷続々と

せんきよの知識 ⑬ 言論による選挙運動

選挙運動

選挙運動は主として言論によるものと、文書図画によるものとに別れており、言論による選挙運動としては次のものが認められています。

- ① 政見放送・経歴放送
テレビやラジオによる政見放送は衆議院議員、参議院議員及び知事選挙の場合だけ行われます。経歴放送は政見放送と同時にされるのが一般的です。
- ② 街頭演説
街頭や公園、空地等多数の人に向ってする選挙運動のための演説をいいます。演説は所定の標旗を掲げ午前七時から午後八時までの間、演説者がその場所にとどまって行うことができます。
- ③ 連呼行為
短時間に同一内容の短い文言を繰り返すこと、演説会場や街頭演説の場所のできるほか、午前七時から午後八時までの間、選挙運動用自動車上でもできます。
- ④ 個人演説会
候補者が自己の政見発表や投票依頼等の選挙運動のために自ら開催する演説会で、学校や公民館で行うことができます。
- ⑤ 立会演説会
候補者が立ち会って、その政見や人物を直接選挙人に見聞させるために選挙管理委員会が開催するものです。従って第三者である青年団、新聞社等が主催して立会演説会については現在、廃止論も出ています。これは、支持候補の演説だけ聞き、他候補の演説にかまわず団体を席を立つたりする選挙人が多いため、演説会の意義がないのではないかと考えられているからです。このような理由で例えば、五所川原市では市長選挙の立会演説会が現在行われていません。

交通事故から守ってね!

喜良市小学校1年生一同



未納保険料は残っていませんか

国民年金の保険料は、今年度分(五十八年四月分から五十九年三月分まで)は、役場から送られてきている納付案内書で納めなければなりません。前年度以前の分(五十八年三月以前の分)は、社会保険事務所から送られてくる納付書で納めなければなりません。未納のまま二年たちます

と、時効のため納めることができなくなってしまう、障害年金や母子年金をはじめ

国民

めとして、老齢年金も受けられなくなることもあります。

過年度分についても納付状況をよく調べ、未納になっている分は急いで納めるようにしましょう。

年金

国民年金制度普及推進月間の行事の一つとして例年行われている「第十九回国民年金習字作品展」の募集締切が九月二十日とせまりました。

作品募集は9月20日まで

この作品展は、小学生の習字作品の発表の場としては、数少ない県下全域に及ぶもののひとつで、昨年は二千六百余点の応募がありました。

作品は、厳正な審査をし優秀作品については新聞紙上に氏名を発表するほか、十月二十九日と三十日の二日間、弘前市文化会館で作品の展示会を開きます。多数の方が応募されることを期待しています。

戸籍の窓



おめでとう 七月

- 米谷 敬太(猛) 喜良市
- 白川 玲(清丸) 川倉
- 秋谷 学(由視) 金木
- 鳴海 昌子(徹弘) 嘉瀬
- 中村由香利(行夫) 川倉
- 齊藤 和久(功) 喜良市
- 澤田なつみ(昇) 嘉瀬
- 野宮 結衣(正) 金木
- 工藤 真一(稔) 藤枝
- 浅田 有香(昭彦) 金木
- 鳴海 歩子(京) 金木
- 原田めぐみ(茂春) 中柏木
- 藤元 聖也(知) 金木
- 山中菜津美(潤) 嘉瀬
- 泉谷 貴教(強正) 川倉
- 泉谷 好乃(治利) 〃

ナンバーワン

喜良市林町 米谷 猛
長男 敬太くん
6月29日生まれ
体重 3,650グラム



おしあわせに

- 工藤 真裕(孝憲) 川倉
- 羽賀 照晃(英樹) 金木
- 今 ちゆり(武美) 喜良市
- 今 和也(光明) 〃
- 前田 晃希(英晴) 神原
- 成田 恭子(春雄) 金木
- 藤元 一男(栄治) 金木
- 嶋田 典子(政二) 横浜市
- 工藤 信明(権太郎) 岩手県
- 松本 栄子(松三郎) 金木
- 原田 春彦(藤衛) 中柏木
- 尾野美智子(光良) 稲垣村
- 鳴海 康英(彦一) 嘉瀬
- 齊藤陽美子(弘微) 〃
- 松橋 勝彦(澤太郎) 車力村
- 古川 林子(ツル) 喜良市
- 齊藤 功(トシ) 喜良市
- 関口久美枝(東次郎) 東京都
- 一戸 雄二(勇雄) 金木
- 早川 仁子(二男) 福島県
- 竹内 均(義道) 金木
- 横山千佳子(秀四郎) 青森市
- 小野 繁(助威) 五所市
- 木下 さえ(勝雄) 嘉瀬

- 工藤 聡子(竹雄) 北海道
- 北川内 孝子(勇造) 五所市
- 小林 達弘(セツ) 金木
- 小野摩利子(留雄) 嘉瀬
- 杉山 謙(金之恵) 中柏木
- 工藤美栄子(三郎) 北海道
- 古川 篤治(竹夫) 喜良市
- 井上 恵子(善作) 静岡県
- 成田 勇治(東一) 金木
- 成田 順子(正一) 車力村
- 川瀬世紀夫(強治) 川倉
- 伊藤 由子(吉巳) 中里町
- 前田 友昭(正衛) 神原
- 神田 説枝(清一) 稲垣村
- 乙山 信一(次次郎) 東北町
- 中西 昭子(豊一) 金木
- 竹林 勝則(房雄) 五所市
- 山中 通子(長三郎) 嘉瀬
- 藤田 修治(健蔵) 金木
- 田中 良子(銀治) 秋田県
- 加藤 正弘(友五郎) 金木
- 片岡恵美子(石太郎) 五所市
- 藤元 きぬ(79) 川倉
- 成田 正勝(60) 金木
- 岡田 与助(59) 蒔田
- 古川 忠一(59) 喜良市
- 岡田 由蔵(79) 〃
- 山中 巖(70) 嘉瀬
- 鳴海 セエ(69) 〃
- 工藤 リツ(50) 金木

おくやみ

お知らせ



敬老の日・老人福祉週間
9月15日～21日

トラブル解決の 糸口に…… 無料法律相談

町では、青森県弁護士会と共催して無料法律相談日(弁護士に相談できる日)を開設することになりました。

金銭の貸借、交通事故及び相続問題等のトラブル解決の糸口を見出すため相談に応じることにしています。

希望者は9月14日まで企画室へ申し込んでください。(先着12名で打ち切ります。)

- ▶日 時 9月24日(土)
午後1時～4時
- ▶場 所 金木町役場
三階大会議室
- ▶担当者 青森県弁護士会所属
小野允雄弁護士

あなたの善意 ありがとうございました

喜良市双葉町、工藤伸輝さんの二女、美紀子さん(喜良市小2年)がこのほど、拾得金1万円を金木警察署を通して町に寄付しました。

母子家庭等の お子さんのために 医療費が 支給されます

次代を担う児童の健康の保持と福祉の増進を図るため、母子家庭等の児童に医療費が給付されます。

給付対象児童は次のとおりですが、事前に「受給資格証」の交付を受けることが必要ですから、該当者は健康保険証と印鑑を持参の上、民生課までおいでください。

◎給付対象児童

- イ、配偶者のない女子が扶養する義務教育終了前の児童
- ロ、父母のない義務教育終了前の児童

また、医療の給付を受けるには医療機関発行の領収書と印鑑を持参の上、民生課で給付申請してください。

スタンドの 日曜営業案内

ガソリンスタンドの日曜営業は禁止されていますが、緊急時などに備えて、町内のスタンドが交替で日曜日にも営業していますのでご利用ください。

- ▶9月4日 中谷石油 ③—2132
- ▶9月11日 金木農協喜良市支所 ②—2529
- ▶9月18日 嘉瀬農協 ③—2067
- ▶9月25日 小林燃料店バイパス給油所 ③—3361

ごぞんじですか

本年8月から、納税申告書の提出、納付などの期限がその月の第2土曜日に当たる場合は、日曜日や国民の祝日その他一般の休日の場合と同様に、その期限が翌週月曜日まで延長されることになりました。

これは、毎月の第2土曜日は銀行等の金融機関が休業し、また、郵便局の窓口業務が行われないことになったことによるものです。

この結果、例えば、源泉所得税の納期限は通常、翌月10日ですが、この日が第2土曜日に当たる時は、その翌週の12日が納期限となります。具体的には、本年8月分の源泉所得税については、9月10日が第2土曜日に当たりますので、この納期限は9月12日となります。

詳しくは、五所川原税務署にお尋ねください。

2等陸・海・空士 募集中!!

- ▶募集期間 昭和58年7月1日～9月30日
- ▶試験期間 受付時に通知します。
- ▶試験場 五所川原市末広町29の4
自衛隊青森地方連絡部
五所川原募集事務所

児童の明るい選挙啓発標語集①

みんなの町 良くなるのも悪くなるのも あなたの一票で決まります	喜良市小6年 岡 田 美奈子
買収なしのクリーン選挙で国づくり	金木小6年 小 野 洋
お父さん お母さんの一票 ぼくらの将来	川倉小6年 其 田 啓 吾